



ほんなこて ゆたたり

文責 校長 熊本 万里子

【令和8年度学校教育目標】
大人も子どもも、目指すは“とことん学び続け、とことん学び合う人”
～本気・根気・勇気で骨太の土台作り～

5月・6月はイベントが盛りだくさん

★バス旅行 5月末、1年生は嬉野市、2年生は諫早市、3年生・4年生は佐賀市、6年生は長崎市と多良の地を離れて学校での学びをさらに深める機会となりました。仲間との関係性を築き、楽しく学んだ時間になりました。予定外にお土産をもらった学年もあり大満足したようです。



様々なハプニングもあり、楽しい思い出を作った時間になりました。何よりも、無事に学校に帰ってくることができたことにほっとしました。安全第一です。

一方、学校に残った5年生ですが、学校での時間を楽しもうと自分たちで企画を練って、「校長先生、こんなことしていいですか」と事前に交渉に来る姿が見られました。……“なんと、私の理想”と思わず声に出してしまいました。自分たちで、どんな活動をしたかを考え、私が“安全に”というのは譲れないと言っていたことを踏まえてルール作りをし、活動につなげたようです。本当に嬉しいことです。自分たちで何かを成し遂げようとする力の成長が垣間見えました。

★音読コンテスト 今年もたくさんの児童が、音読コンテストに参加しました。読む作品を決め、何十回も読む練習をした人、そうでない人と様々でしたが、日頃からしっかり音読をしている人は、やっぱり聞き手を感動させます。どの児童も音読する姿がかっこよく、緊張の中にもがんばっている自信が感じられ、とってもいい顔をしていました。自分に挑戦している姿は素敵としか言いようがありません。

音読コンテスト入賞者



1位

2位

3位

★3年生は、元 ALT 一家との交流と手話教室がありました。自分の好きなことを英語で伝えたり、手話で自分の名前を伝えたりする場面では、積極的に手を挙げており、意欲が感じられました。代表の発表者も堂々とできており素晴らしかったです。自分から進んでやろうとする、この気持ちが嬉しいです。まだまだやる気のエネルギーが隠れています。次は何かな……。



❀ **4年生の台湾交流** 昨年度から太良町全体で実施している台湾との交流。2年目となり、早めに第1回の交流を実施しました。地域からは坂下さんが、通訳として参加してくださいました。オンラインの交流ですが、4年生の児童たちは、“**どんなことをどんなふうに伝えたらより分かりやすくなるかなあ**”と意識して話題を考え、使う言語も英語を選ぶ児童もあれば、中国華語を選ぶ児童もいました。

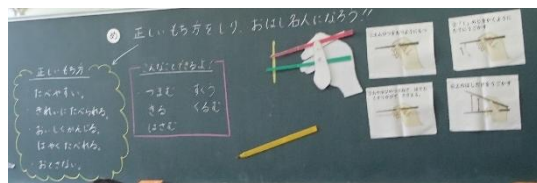


準備も主体的に取り組み、4年生らしいものに仕上がっていました。相手意識をもって根気強く活動できているところが、学校目標ともつながりました。



ただ、本校のネット環境が十分に整っていないことで、音声が届かずうまく伝わらなかったり、画像が送れなくなったりと中断することがありました。交流を進める中で、課題も見えてきます。次回の交流では、よりよい環境になるよう学校で調整しなければならないと思いました。

❀ **2年生の箸の持ち方教室** ご家庭でお子さんの箸の持ち方はどうでしょうか。はしを使うことは毎日のことであり、一生続きます。給食時の様子を見ても、持ち方がぎこちないなあと思う児童がいます。早い時期から正しい持ち方を意識して食べることできるようになります。小学校のうちに正しい持ち方になるといいですね。合わせて、お茶碗の持ち方や食べ方など食事のマナーも大切にしたいところです。各ご家庭でも意識して見ていただけると助かります。



❀ **5年生九州電力から出前授業** 今年度もお世話になりました。昨年度はタグラグビーを経験した5年生ですが、理科のエネルギーについての出前授業を受けました。一人一人に準備された実験器具を楽しく操作し、電気エネルギーが様々に変換される様子を、ミニ実験を通して体感することができていました。笑顔で実験に取り組み、気づきを仲間と交流することができていました。生活の中の電気エネルギーについて理解できたことでしょう。6年生の学習の時に再度思い出してほしいと思います。



❀ **災害に向けた避難訓練の実施** 先日、東京で発生した学校火災、よそ事ではないなあと感じたところです。日頃から用心している中でも、日常と異なることをすることにより、思わぬ事態が発生することがあること、起こり得ないところが火元になることがあることを知る機会になりました。本校では毎年、火災、地震・津波、不審者侵入など様々な避難訓練を実施しております。学校の状況を考えて全く同じというのではなく、様々な角度から事態を想定した計画を立て、実施していかなければならないと思いました。

先日は、不審者侵入に対応した避難訓練を行いました。校舎1階の廊下側から侵入者があったことを想定して実施しました。児童は、逃げることに専念、教職員は侵入者を阻止することに専念しました。教職員のチームワークが非常事態の回避につながります。児童の安全な生活を守れるよう今後も、訓練等を行いながら判断力や対応力を高めていきたいと考えております。



❀❀❀ 保護者の皆様には、フリー参観や学年行事への参加、学校生活や体罰等に関するアンケートへの回答など、忙しい中にご協力いただき感謝申し上げます。学校は、保護者様の参観やご意見・相談等いつでもお受けいたします。事前にお電話いただくと助かりますので、よろしくお願いいたします。